

情報セキュリティ事故の報告について

標記の件について、下記のとおり、報告いたします。

記

1 事故の概要

2025年農林業センサスの調査中に、調査員の1人が2025年農林業センサス経営体調査書類を1枚紛失した。

2 漏えいした情報

「2025年農林業センサス 農林業経営体調査客体候補（注）一覧表」
内容：経営体名称、経営主の氏名（代表者）、郵便番号、住所又は所在地、
電話番号、前回結果（前回調査対象の有無）
（注）客体候補とは、調査対象候補のことです。

3 漏えいした人数

13人

4 事故の経緯

【2025年1月21日】

10時

調査員が自宅を出発し、徒歩で町田市小山町の担当調査区の下見を行った。

その際は、調査用リングファイルに調査区地図3枚及び客体候補一覧表1枚を綴り、調査員用バッグに入れた状態であった。

11時50分ごろ

小山市民センター付近で客体候補一覧表を確認した。調査区地図と客体候補一覧表を見比べるため、調査員用リングファイルから客体候補一覧表のみを外した。確認した直後に調査員用リングファイルに客体候補一覧表を綴り直したつもりであった。その後、3件の世帯を下見したのち、帰宅した。

12時

自宅に到着後、調査員用バッグを確認したところ、客体候補一覧表が無いことに気が付き、すぐに移動経路を搜索したが見つからなかった。

14時20分

紛失について、事務局である市政情報課へ入電。

対応した統計担当職員が、当該調査員に対し、①警察に遺失届を提出すること、②小山市民センターへ落とし物確認を行うことを指示した。

15時

調査員が南大沢警察署に遺失届を提出した。

16時

統計担当職員が東京都産業統計課に報告

【2025年1月22日】

13時30分～15時30分

統計担当職員3人で現地（移動経路）を探索したが見つからなかった。

【2025年1月23日】

10時

客体候補13人に対し、謝罪及び説明を開始した。

15時20分

謝罪訪問先の世帯において、21日の夕方に玄関先で一覧が落ちているのを発見し、廃棄した旨の証言が得られた。（職員がごみ箱の確認を申し出たが、22日に収集済みであった。）

5 原因

屋外活動中に一覧表をリングファイルから外したこと、外した後にファイルに綴り直したかの確認を怠ったこと。

6 対応状況

- ・1月23日及び24日、職員3人が各世帯を訪問し、謝罪及び説明を行った。
- ・1月23日、副市長に報告し、同日15時にプレスリリースを行った。

7 再発防止対策

調査員に対し、あらためて以下の項目を周知徹底する。

- ① 持ち出す書類は、必要最低限とする。
- ② 持ち出し前に、何をもち出したか確認する。（例：地図○枚、客体候補一覧表○枚、客体候補名簿○枚、調査票○枚など）
- ③ 調査区地図、客体候補一覧表、客体候補名簿は必ず指定のファイルに綴り、調査員バッグに入れて持ち歩くようにする。（リングファイルから外さない。）
- ④ 調査書類を調査員バッグから出して使用する際は、立ち止まり、慌てず落ちついて行い、落としたりしていないか周囲を確認し、調査員バッグへ戻したことをしっかり確認する。
- ⑤ 帰宅後は、持ち出した調査書類が全てあることを確認する。